

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2010年から2022年までに肝右葉切除を企図して門脈右枝塞栓術を行った患者さん			
② 研究課題名	門脈塞栓術後の再疎通が残肝肥大に及ぼす影響と再塞栓術の有用性			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	大塚新平	所属	肝胆膵外科
⑥当院の研究代表者	氏名	大塚新平	所属	肝胆膵外科
⑦使用する検体・データ	診療録、CT画像、血液検査データ			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	門脈枝塞栓術は肝切除後の肝不全を回避するために予定残肝を肥大させる目的で行われています。門脈枝塞栓後に門脈枝の再疎通を認める症例がありますが、再疎通症例に対して再塞栓術を行うことが有用か明らかではありません。門脈枝塞栓術後の再疎通が残肝肥大に及ぼす影響と、再疎通症例に対する再塞栓術で残肝肥大が得られるか検討することを目的とします。			
⑪方法	門脈右枝塞栓術を施行した症例についての診療録やCT画像、血液検査データを用いて調査します。過去の診療記録として保存されている個々の症例データを集積し、対象症例を再疎通あり群、再疎通なし群、さらに再塞栓術を行った症例に分けてそれぞれの予定残肝機能の変化を比較検討します。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年1月19日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長